

環境デザイン学科

身に付ける能力	社会共創力を高める力	1年次			2年次			3年次			4年次			
		第Ⅰ・ⅡQ	第Ⅲ・ⅣQ	評価水準	第Ⅰ・ⅡQ	第Ⅲ・ⅣQ	評価水準	第Ⅰ・ⅡQ	第Ⅲ・ⅣQ	評価水準	第Ⅰ・ⅡQ	第Ⅲ・ⅣQ	評価水準	
		新入生セミナーA 新入生セミナーB こころと健康 スポーツ 情報リテラシー入門Ⅰ 情報リテラシー入門Ⅱ 愛媛学 学問分野別科目 英語Ⅰ 英語Ⅱ 経営入門 統計学 微積分 線形代数 生物学 地球科学 地球環境学序論	科学技術リテラシー入門 社会力入門 学問分野別科目 英語Ⅲ 英語Ⅳ 社会共創学概論 地域産業概論 持続可能性科学 社会心理学 地域社会論 環境デザイン概論 地球環境学 物理学 化学 現代地球科学序論 現代生物学序論	環境デザインや地域デザインを学ぶ上で基礎となる教養を修得し理解している。	地域経済学 産業イノベーション論 環境デザイン論 環境修復学 環境ガバナンス論 生物多様性保全学 環境統計学 地質学概論 鉱物学概論 岩石学概論 固体地球物理学概論 地球科学野外実習Ⅰ 生物学序論 基礎生物化学 発生学	景観デザイン 地球科学野外実習Ⅱ 分類学 確率・統計 環境ガバナンス論 環境デザイン 自然災害学	技術・環境倫理学 環境経済学 環境マネジメント論 水圏環境保全 応用地球科学 地理情報システム学 自然社会環境学 自然災害学	環境デザインや地域デザインの専門知識のほか、社会共創学に関する学際的な知識を修得し理解している。	環境デザインや地域デザインの専門知識のほか、社会共創学に関する学際的な知識を修得し理解している。	環境デザインや地域デザインの専門知識のほか、社会共創学に関する学際的な知識を修得し理解している。	環境デザインや地域デザインの専門知識のほか、社会共創学に関する学際的な知識を修得し理解している。	環境デザインや地域デザインの専門知識のほか、社会共創学に関する学際的な知識を修得し理解している。	環境デザインや地域デザインの専門知識のほか、社会共創学に関する学際的な知識を修得し理解している。	環境デザインや地域デザインの専門知識のほか、社会共創学に関する学際的な知識を修得し理解している。
課題解決思考力／複眼的視点／総合的判断力	社会共創力／環境デザイン力	地域デザイン論	国土形成史	公共ガバナンス論	社会資本の整備と運用	環境社会・環境の現況を多岐にわたり深く理解するために、体系的なものを見方・考え方、文系的なものを見方・考え方を身につけている。	環境社会・環境の現況を多岐にわたり深く理解するために、体系的なものを見方・考え方、文系的なものを見方・考え方を身につけている。	インターンシップ実践 交通計画 自由課題研究	環境デザイン課題研究Ⅰ 都市・地域計画	持続可能な地域社会・環境の実現に向けて、幅広い文理融合思考力に基づいた総合的判断をすることができる。	卒業研究	持続可能な地域社会・環境の実現に向けて、環境デザインや地域デザインの専門知識と文系も含めた学際的な考察に基づいて多面的に考察し、論理的な思考・総合的な判断に基づいて合理的な課題解決策を導き出すことができる。		
		思考・判断 [DP2]												
社会共創力／環境デザイン力	サードリーダーシップ	関心・意欲・態度 [DP3]	フィールド基礎実習	防災マネジメント学		地域のステークホルダーとの対話や連携を通じて、地域ステークホルダーと共感し、自覚をもって、さらなる知識や意欲・関心を向上させている。	地域のステークホルダーとの対話や連携を通じて、地域ステークホルダーと共感し、自覚をもって、さらなる知識や意欲・関心を向上させている。	住民参加と合意形成 地域防災実践学	環境デザイン課題研究Ⅱ 防災工学	持続可能な地域社会・環境に関する諸課題に対して、自ら積極的に関心をもち続け、自覚と誇りをもって、地域社会を価値創造へと導こうとする意欲を有している。		持続可能な地域社会・環境の実現に向けて、地域のステークホルダーと協働できる。		
		関心・意欲・態度 [DP4]		フィールド実習 インターンシップ入門	プロジェクト基礎演習								持続可能な地域社会・環境の実現に向けて、地域のステークホルダーと協働できる。	
		技能・表現 [DP5]	地域調査方法入門 フィールドワーク入門	与えられたフィールドでの社会・環境調査の初歩的な技法を駆使し、情報収集ができる。	質的データの収集と分析 環境情報処理演習 防災情報社会学 土木計画学及び同演習	地域の強みと弱みを発見し、問題の在り処を複数指摘できるように、収集した情報を適切に整理することができる。					地域の専門領域に関して、整理した情報を様々な技法を駆使し、緻密に分析できる。		持続可能な地域社会・環境の実現に向けて必要な情報を、適切な調査・分析方法を用いて収集・整理・分析し、活用できる。	
		技能・表現 [DP6]		プレゼンテーションを行うために、自己の考えを整理した上で、簡潔にまとめることができる。	海外インターンシップ	プレゼンテーション技法を駆使し、自己の考えを同級生・下級生・上級生や地域ステークホルダーに伝えることができる。					グループ討議の方法を修得し、その成果をプレゼンテーションすることで、地域ステークホルダーを交えたグループ内の討議をすることができる。	環境デザインゼミナールⅠ 環境デザインゼミナールⅡ	環境デザインゼミナールⅢ 環境デザインゼミナールⅣ 社会共創演習Ⅱ	自らの思考・判断を客観的かつ論理的に表現し、地域ステークホルダーとの間で建設的かつ批判的な討議ができる。
		リーダーシップ [DP7]	サードリーダーシップ入門	さまざまな状況に応じて、グループのメンバーとコミュニケーションを取り、グループ討議が可能となるように、メンバーの意見を傾聴し、自らの考えを発言できる。		公共的な観点から、課題解決のための企画を立案することができる。グループのメンバーと目的を共有し、様々なコンセンサスを得ることができる。					海外フィールド実習 プロジェクト応用演習	下級生とともに適切にプロジェクトを進めることができるように、仲間意識を持ち、チームワーク力を高めることができる。		持続可能な地域社会・環境の実現に向けて、仲間を支え合う奉仕の精神に基づいたサードリーダーシップを発揮することができる。
		知識・実技 [DP1]												

	知識・実技[DP1]	思考・判断[DP2]	関心・意欲・態度[DP3]	関心・意欲・態度[DP4]	技能・表現[DP5]	技能・表現[DP6]	リーダーシップ[DP7]
共通教育科目	31						
基礎力育成科目群	4				2		2
実践力育成科目群		2	1	6	5	7	8
課題解決思考力育成科目群	12				2		
専門力育成科目群	82	14	8	2	5	4	
学位認定科目群		8				2	
合計(単位)	129	24	9	8	14	13	10